

## 4 章 12 の戦略と取組アイデア

4 章では、3 章で掲げた 4 つの基本方針に基づき、関内・関外地区の活性化メニューとして、12 の戦略と様々な取組アイデアを挙げています。

取組アイデアについては、地域主体のもの、行政主体のもの、協働で取り組むものなどがありますが、今後、これらのアイデアについて、さらに精査しつつ、地域の皆様との話し合いなどを踏まえ、実現可能な施策について具体化を図ってまいります。

具体化にあたっては、取組が持続するよう、横浜市の関係部局・区で連携できる体制づくりを行っていくとともに、効果的に推進していくために、取組状況をフォローしていく仕組みについて検討していきます。

なお、アイデアの実施方法は今後整理していきますが、その際、行政だけでなく地域、企業、NPO 等が主体的に取り組めるような仕組みについても検討していきます。

### 【12 の戦略】

1. 関内地区・関外地区・みなとみらい 21 地区をつなぐ結節点を強化する
2. 都市の軸、水・緑・賑わいのネットワークを創る
3. 起業者等への支援、既存の業務ビル群の再生等により、働く場としての活力創造都心を再構築する
4. 地域のブランド力を高め、路面型商店街の活性化を図る
5. 関内・関外地区ならではの居住スタイルを創出する
6. 公共空間や歴史資産等の利活用により、開港都市横浜ならではの都市の魅力を創る
7. 文化・芸術・教育・スポーツ等の文化芸術創造活動を集積する
8. 人と環境にやさしい便利な交通・移動環境を創る
9. 自然を活かし環境負荷の少ない都心を創る
10. 関内・関外地区の魅力を活かし、都心観光機能を強化する
11. 安全・安心なまちづくりを進める
12. 各地区の地域特性に合わせたエリアマネジメントを推進する

## 4.1. 関内地区・関外地区・みなとみらい21地区をつなぐ結節点を強化する

関内・関外の結節点や関内とみなとみらい21地区の結節点を強化して、連担した都心部を形成する。

### [1] 北仲結節点の強化

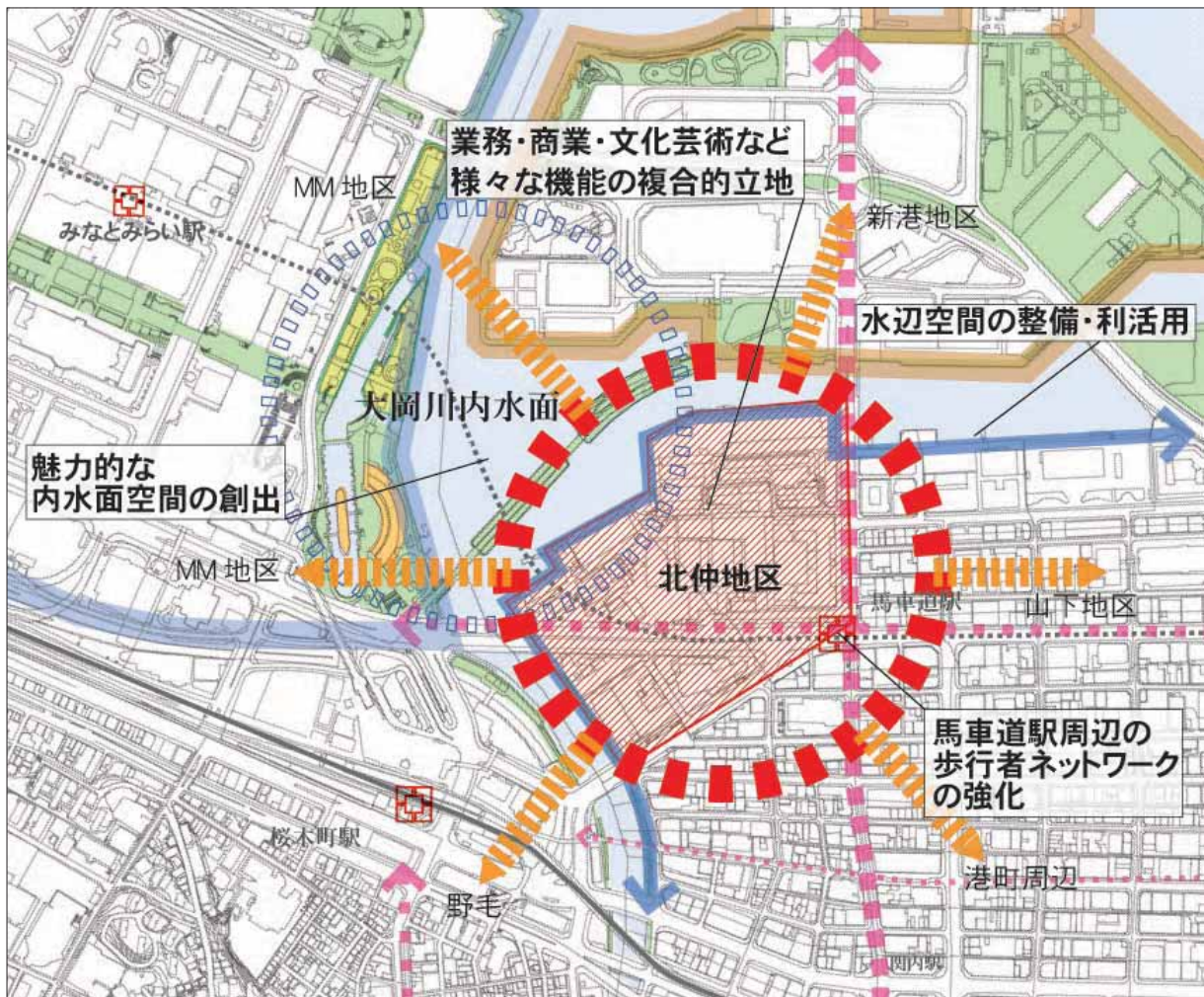
関内地区とみなとみらい21地区の結節点となる北仲地区を整備する。

#### <アイデア>

- ・再開発事業等により、業務、商業、文化・芸術、観光コンベンション機能、都心居住などを複合的に配置する
- ・関内地区・みなとみらい21地区をつなぐとともに、野毛、港町周辺、山下地区、新港地区などの周辺地区との回遊の拠点とする
- ・大岡川内水面を囲み、みなとみらい21地区・新港地区・関内地区が一体となった都市空間を創る



大岡川内水面



## [2] 港町周辺結節点の強化

関内・関外地区の結節点となる港町周辺を整備する。

### <アイデア>

- ・ 港町地区周辺の再整備により、業務・商業や、大学等の教育、また文化・芸術・スポーツなどの関内・関外の結節点にふさわしい機能の導入を行う
- ・ 結節点の強化と連携し、周辺の既存公共施設等の再整備を行う
- ・ JR 関内駅北口バリアフリー化及び駅前の歩道整備と合わせて、イセザキモール・マリナード地下街・馬車道の賑わいのネットワークとの接続を強化し、関内・関外地区の連絡を強化する
- ・ 大通り公園軸と開港シンボル軸をつなぐ結節点としてふさわしい、象徴空間を演出する



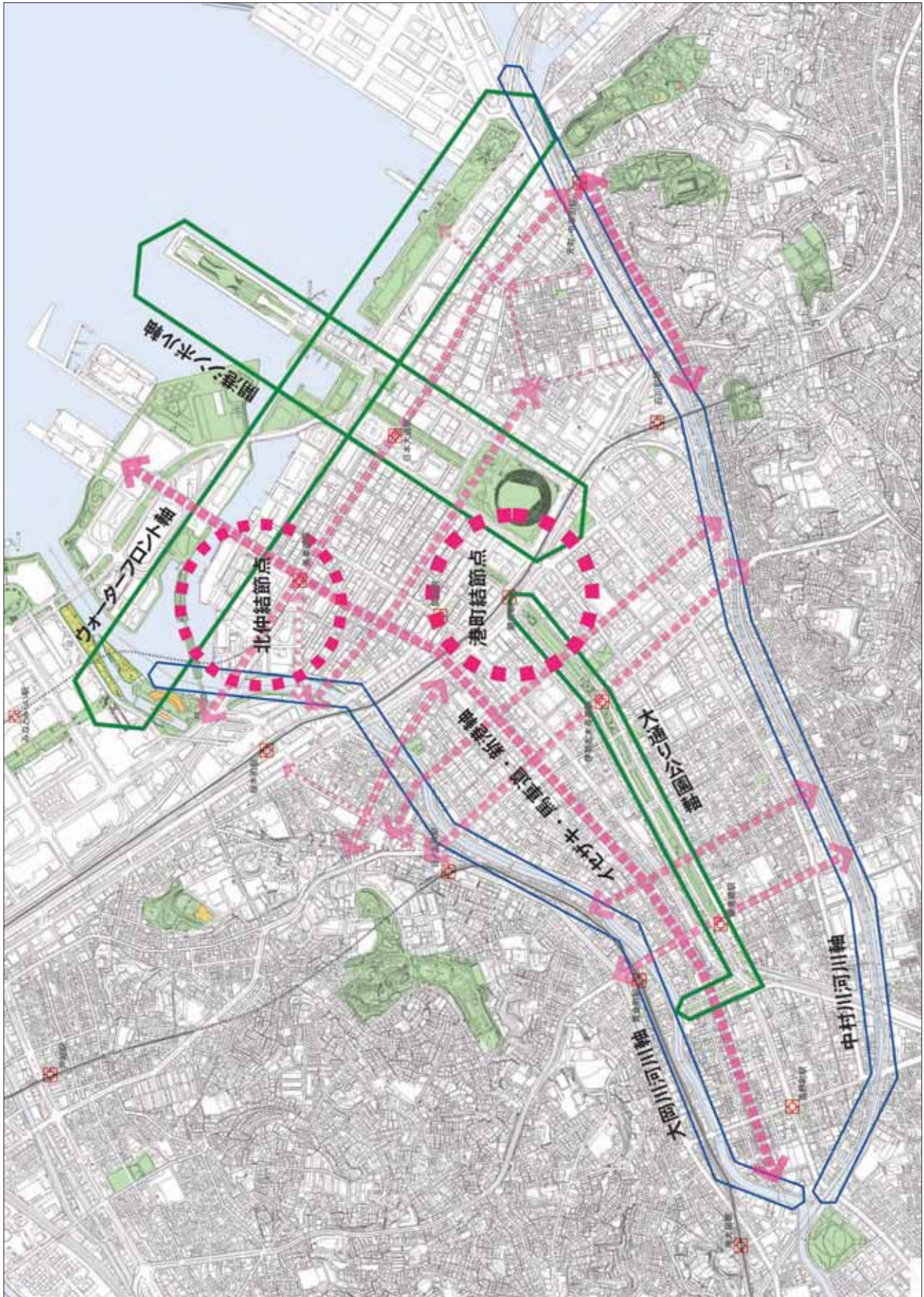
雑然とした関内駅前



## 4.2. 都市の軸、水・緑・賑わいのネットワークを創る

都市の骨格となる軸を強化し、水・緑・賑わいをつなぐネットワークを形成する。

関内・関外の結節点・軸・ネットワークのイメージ図



## [1] ウォーターフロント軸の強化

関内地区前面の、山下公園、象の鼻パーク、赤レンガパーク、大岡川内水面などのオープンスペースを持つ、長さ約2kmにも及ぶ長大なウォーターフロント軸は、みなとみらい21地区・新港地区とともに、一体的に横浜の海側からの顔となる良好な水辺空間を演出する都市空間として整備する。

### <アイデア>

- ・長大かつ壮大なパノラマを楽しめる視点場の活用
- ・良好な景観形成のためのガイドラインの運用
- ・水際線プロムナードのネットワーク整備と効果的な演出（水辺のオープンカフェなど）
- ・公共空間の民間利活用による、集客施設やイベントの誘致・企画、軸の活性化
- ・文化芸術活動の面的な展開



山下公園からランドマークタワーまで連なるオープンスペース



港からの顔となる山下公園通沿いの街並み



## [2] 開港シンボル軸の強化

大さん橋、象の鼻パーク、日本大通り、横浜公園と続く軸は、緑豊かな横浜開港の歴史の基軸となるシンボル空間として演出するとともに、周辺との関係を強化する。

### <アイデア>

- ・ 公共空間の民間利活用による、集客施設やイベントの誘致・企画、軸の活性化
- ・ シンボル軸に直交する動線の活性化（直交するストリートの魅力化、交差点の快適性・安全性の強化など）



日本大通



象の鼻パーク



### [3] 関外地区の骨格としての大通り公園軸の強化

JR 関内駅から、阪東橋駅まで続く大通り公園は、緑豊かな空間を活かし、沿道の住宅の質を高め、様々な都市活動が行われるなど関外地区の骨格として利活用する。

#### <アイデア>

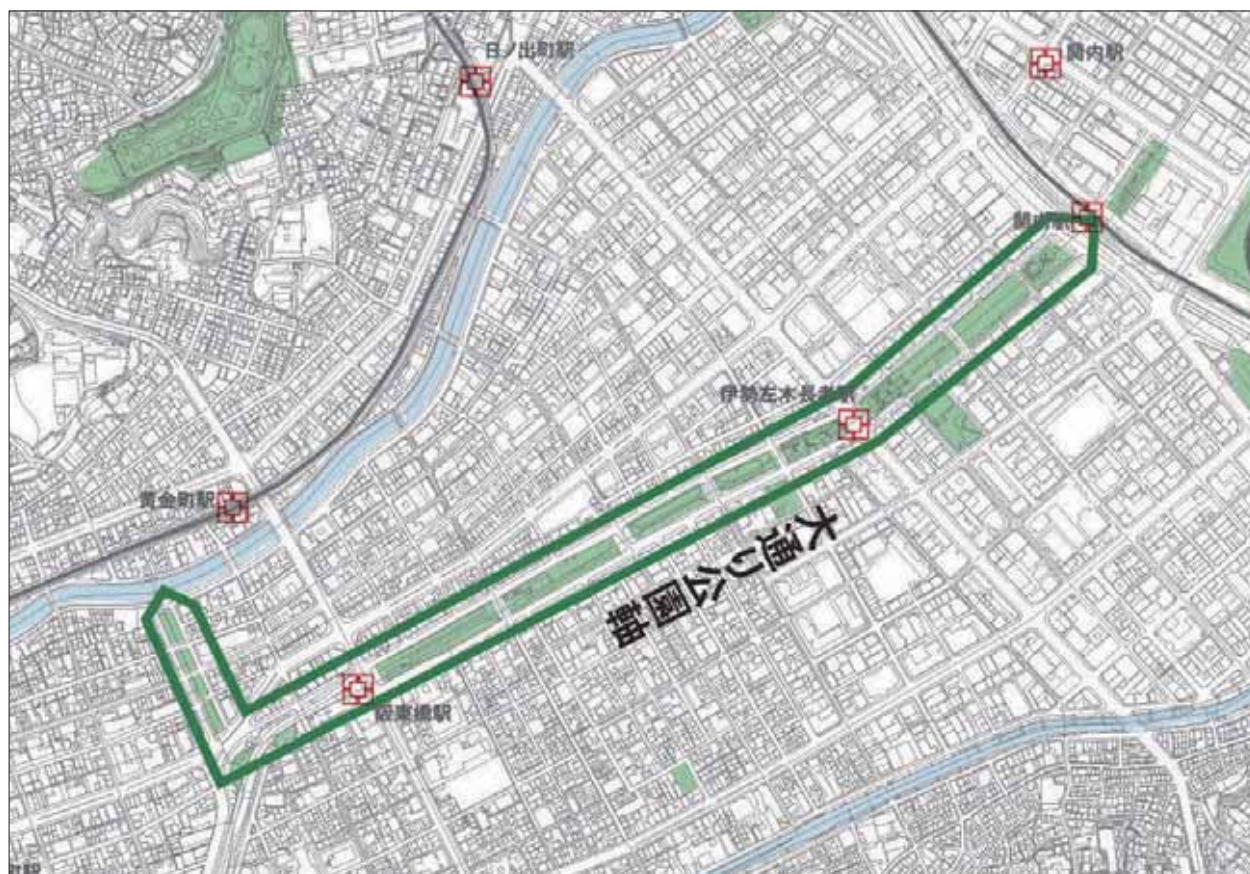
- ・ 公共空間の民間利活用による、集客施設やイベントの誘致・企画、軸の活性化（オープンカフェ、朝市・夜市、ストリートミュージシャンの公演、野外美術展など）
- ・ 関外地区の骨格としてふさわしい空間を創出する
- ・ 軸周辺の住宅の質を高め、ブランド力のある都心居住空間を創出する
- ・ 建物低層部には賑わい施設を誘導し、周辺の賑わい施設との相乗効果が生まれるよう、魅力のある軸とする



大通り公園納涼ガーデンまつり



大通り公園



#### [4] 大岡川・中村川の河川軸の強化

関内・関外地区を囲む、大岡川・中村川を軸として位置づけ、都市に安らぎや潤いを与える良好な水辺空間を創出し、街から港への連続性を確保する。

##### <アイデア>

- ・ 河川沿いの歩行者回遊性の強化
- ・ 魅力的な親水空間の創出
- ・ 水上交通等による水辺空間の利活用



大岡川プロムナードと船着場



大阪・道頓堀では、河川沿いのプロムナードの整備をきっかけに、裏を向けていた建物が川沿いに開口部を設け始めている。



大岡川





## [5] 賑わいのネットワークの強化

業務・商業・観光・居住などの用途・機能が複合した個性的で魅力的な界隈が集積している関内・関外地区において、地区ごとの個性を強化し、それらを有機的に結びつけることで回遊性を高める。

### <アイデア>

- ・地区ごとの個性の強化
  - 公共施設や歴史的資産の活用による、賑わい施設の先導的整備
  - 公共空間の民間利活用による、集客施設やイベントの誘致・企画、軸の活性化（骨董市、朝市・夜市、野外美術展など）
  - 連続的な賑わいを創出するため、通り沿いの低層部への店舗等の立地誘導・促進（バーストリート、個性的飲食街、ギャラリーストリートなど）
  - 地区ごとの個性を活かした沿道の街並み誘導
- ・ネットワークにおける歩行者空間の整備
  - 既にある歩行者ネットワークに加え、新たに港から関内・関外までを貫く延長約2.8kmにもおよぶイセザキ・馬車道・新港軸をはじめ、元町・中華街・山下公園通り、野毛・吉田町、初黄・日ノ出などを結ぶ様々な賑わいのネットワークを形成する



馬車道商店街



### 4.3. 起業者等への支援、既存の業務ビル群の再生等により、働く場としての活力創造都心を再構築する

従来からの業務・商業機能に加えて、IT、デザイン産業などの横浜都心の業務・商業を刺激する新しい産業の起業を支援し、立地を誘導することで、市内経済の底上げを図る上からも新たなビジネス・雇用を生み出し育てる場として、都心部を働く場として再構築する。地区内外に行政機能・本社機能等が立地することや比較的早く中小規模のビルが多いことなど、当地域の特性を踏まえ、新しい起業者の支援により既存ビルの再生を図る。

世界同時不況の影響等により、景気の不透明感から企業の投資意欲が減退し、企業誘致には厳しい状況にはあるものの、羽田空港の国際化やAPEC首脳会議の横浜開催などの機会をとらえて、地域の特性に応じた企業誘致を進めることが必要である。

#### [1] 小規模という特性を活かした新たなビジネスの起業支援及び積極的な企業誘致による業務機能強化

既存事業者の転入に加え、IT、ソーシャルビジネス、クリエイター等、新規に起業を目指す際に起業支援を行ない、ベンチャービジネス、スモールビジネスの経営者を育成することなどにより、事業者の集積を図る。

##### <アイデア>

##### [ 起業支援 ]

- ・先導的な起業支援施設の整備（サポート機能、交流機能等による起業支援、経営創業支援や関内地区等の事業者との交流によるビジネスマッチングなどスモールビジネス経営者を育成するための様々な支援策への取組、市所有施設を起業活動の拠点として活用）
- ・SOHO、インキュベーション施設の立地
- ・ビジネス・コンビニエンス機能（印刷屋、文房具店、書店など）の充実

##### [ 企業誘致 ]

- ・企業セミナーの開催、トップセールスの実施
- ・企業に対して積極的な横浜移転の働きかけを行うため、ビジネス都市としての横浜の優位性をPR
- ・働きやすい環境づくり（託児所、高齢者デイサービスなどの働く人のサポート施設、サービスの充実など）

#### 関連する既存支援策（終了を含む）

- ・重点産業立地促成助成（経済観光局）
- ・創業ベンチャー促進資金（経済観光局）
  - 起業家・ベンチャー企業に対して、新規開業に対する融資
- ・起業等に関するセミナー開催、専門家相談（横浜ベンチャーポート）
- ・起業やコミュニティビジネスに関する相談窓口、専門家相談（横浜企業経営支援財団）
- ・創業向け融資制度、コミュニティビジネス支援融資（横浜企業経営支援財団）
- ・チャレンジコミュニティビジネス支援事業（横浜企業経営支援財団）

#### 関内にあるインキュベート施設

現在、関内にあるインキュベート施設は6施設ある。

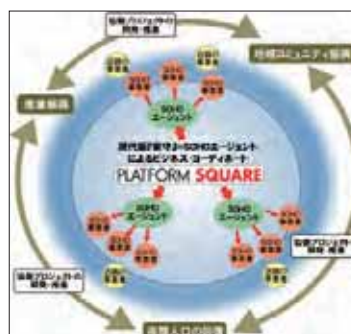
施設名	所在地
神奈川産業振興センターインキュベートルーム	尾上町
みなとみらい・プログレッシブ・オフィス創業支援OFFICE	日本大通
ISO 横浜	元浜町
SOHO 横浜インキュベーションセンター	山下町
SOHO STATION	山下町

（神奈川県 HP より）

#### 【取組事例】ちよだプラットフォームスクエア

ちよだプラットフォームスクエアは、千代田区の地域特性を活かした「SOHOまちづくり」の拠点施設である。SOHO事業者や起業家を使いやすい空間・サービスの提供や、周辺地域の活性化も意図されている。

SOHO同士の連携・協働をコーディネートするSOHOエージェントや、SOHOを支える高質なファシリティを安価に提供したり、ベンチャービジネスやコミュニティビジネスへの発展を支援したりするなど、様々な取組が行われている。



ちよだプラットフォームスクエアの概念図  
（出典：<http://yamori.jp/modules/tinyd1/>）

## [2] クリエーター・デザイナー

### ・アーティスト等の入居支援

歴史的建造物や倉庫、空きビル、空き店舗などを活用し、アーティストやクリエイターが活動・創作・発表できる場を提供することにより、クリエイター等の人材の集積を図る。

#### <アイデア>

- ・文化芸術創造活動拠点の拡充
- ・クリエイター等のための利便機能（画材店など）の充実
- ・クリエイター・デザイナー・アーティスト等の入居の斡旋や支援
- ・デザイナー等と企業のマッチングの支援（紹介、仲介、広報など）



みなとみらい線馬車道駅に立地する本町ビルの4階、5階に設計事務所やデザイン事務所などクリエイターが入居している

#### 【参考】関連する既存支援策（終了を含む）

- ・映像コンテンツ制作企業等立地促進助成（開港150周年・創造都市事業本部）
- ・初期費用、事務所等の面積分の一部を助成
- ・クリエイター・アーティストのための事務所等開設助成（アーツコミッション・ヨコハマ）
- ・初期費用の一部を助成

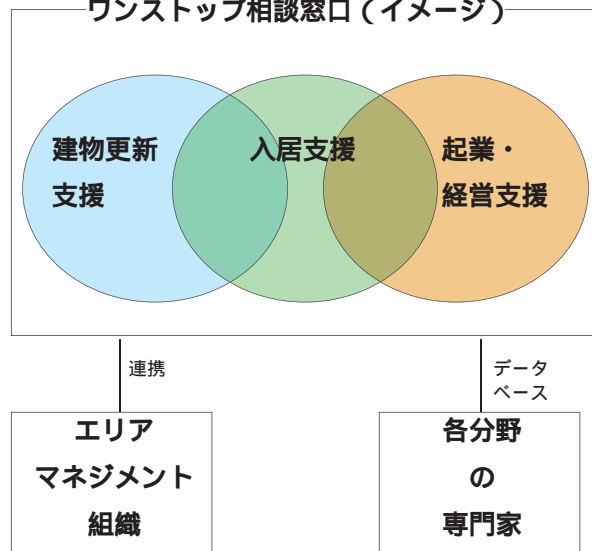
## [3] ワンストップ相談窓口の設置

建物の更新支援（リニューアル・建替）、起業経営支援、入居支援などに関する法制度・資金等について、行政各局や各分野の専門家等を紹介できるワンストップ相談窓口をつくる。

#### <アイデア>

- ・ビルオーナー、起業家、事業者など様々な立場の人が同じ場所で相談できる仕組みづくり
- ・様々な分野の専門家の人材データベースの構築
- ・必要とされる支援策拡充のための調査・分析
- ・上記、[2]の中核となる起業支援施設が中心となることも検討
- ・庁内関係部局の連絡会議の設置

#### ワンストップ相談窓口（イメージ）



#### 【アイデア例】家守事業

現代版家守とは、中小ビルなどの空室をSOHO等にコンバージョンして、地域の特性に合った起業家や事業者を誘致するとともに、人材育成や地域関係者との交流を通じて、地域の活性化を図るものである。

#### 例．船場クリエイティブ・ポート推進協議会 (S-CREP)

大阪の船場を「知的創造の集積エリア・考場地域」として再編し、全国から先進的なクリエイターを数多く集め、ビジネスのアイデアを出し合い、そこから生まれる新しいプロジェクトをもとに船場地域の活性化を図るために設立され、家守事業も行なっている。

## [4] 既存ビルのリニューアルや建替えの更新支援

関内地区を中心に小規模なオフィスビルのリニューアルや建替えを促進する。建替えにあたっては共同建替えにより、SOHO 等新たな床を生み出すこと等も検討する。

### <アイデア>

- ・ビルオーナーに対する建替・リニューアル等のワンストップ窓口の設置
- ・建替えに対する支援（規制緩和（駐車場附置義務の隔地駐車場の運用検討等））
- ・既存建物をリニューアルして機能更新するための支援

### 関連する既存支援策（終了を含む）

- ・重点産業立地促成助成（経済観光局）
  - 建設費、賃借料等の助成
- ・小規模オフィス創出促進助成制度（H15,16年実施）
  - 既存オフィスビルの改修による、小規模オフィスの創出に、改修費用の一部を助成（現在は行われていない）



戦災復興ビルなどの建物の更新・利活用が必要となっている

## 4.4. 地域のブランド力を高め、路面型商店街の活性化を図る

エリアごとの資源や個性を活かし、高齢者、中高年、若者、子ども、外国人など、明確にターゲットとする対象を想定した上で、建物低層部への賑わい機能の誘導、ストリートごとの特色ある店の集積、新たな地域ブランド開発など、界限ごとに特色ある賑わいを創出する。

### [1] 関内・関外地区のイメージを活かした商品の開発により、地域ブランド力を高める

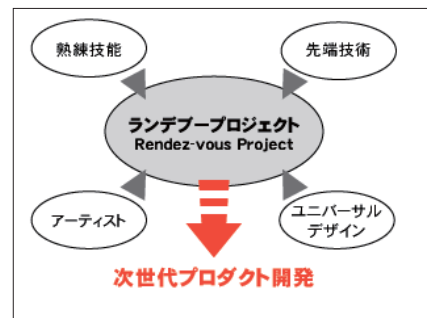
界限ごとの資源や個性を活かし、新たな地域ブランドの商品を開発する。

#### <アイデア>

- ・地域ブランドの商品の開発（産学協同での商品開発、アーティストとのコラボレーションなど）
- ・製造と販売が一体となった商業の育成  
- 職商人養成講座等

#### 【取組事例】ランデブープロジェクト

2000年からプロジェクトが開始され、技術者や科学者、職人、アーティストなどが連携し、新しいモノづくりを提案していくプラットフォームである。これまでに、「静岡発！ランデブープロジェクト」など、アーティストと地場産業が連携したモノづくりプロジェクトなども実施されている。



ランデブープロジェクト  
(出典：<http://www.rendezvous-project.com/concept/index.html>)

### [2] 界限イメージを活かしたコンセプトの商店の集積

特色ある商店の集積によるストリートごとの差別化と、それを結ぶ連続性を創出する。

#### <アイデア>

- ・ストリートごとのイメージづくりや計画づくり、街並み空間整備、店舗誘致などの地域活動の支援
- ・特色ある界限どうしをつなぐネットワークを強化し、地域全体の回遊性を高める
- ・ストリートのコンセプトに合った路地の歩道整備、街並ファサードの修景誘導

#### 【取組事例】

##### 目黒通りの「ファニチャーストリート」

目黒通りの約4kmのエリアに、約60件の家具屋が軒を連ねている。2007年からは目黒通りを中心とした34のインテリアショップ、カフェ・レストランが地域の活性化を目標として「MISC（目黒インテリアショップコミュニティ）」を結成して、ポータルサイトの共同運営やイベント開催の企画などを進めている。

##### 金沢市の「ファッションストリート」

金沢市の中心街で、ファッション関連店舗（1,2階路面店）の集積を進めている。市の事業として行なわれており、出店者への改修費及び家賃の一部助成を行うほか、誘致仲介者に対しても報奨金の交付を行っている。

##### 豊後高田市の「昭和の町」

衰退していく商店街の元気を取り戻そうと、かつて最も元気で華やかだった昭和30年代をテーマに商店街を再生した取組である。昭和の町並みの再生や昭和と変わらないもてなしなど、昭和をテーマとした商店街再生に、関係者が一体となって取り組み、観光拠点施設の整備、イベントの開催などで、商店街の元気を復活させた。

##### 神戸市長田区の「アジアタウン」

アジア系を中心とする外国人が多く住む特性を活かして、アジアギャザリーやアジア交流プラザを整備するなどの取組を進めている。また、アジアをコンセプトとした店舗の立地の推進しており、アジア料理店を誘致する「丸五アジア横丁」事業、アジアとテーマとしたスポットを発掘する「アジア・デ・ナガタ」構想など様々な取組が展開されている。

### [3] 都心の魅力のひとつであるナイトライフの充実

都心の魅力として、ナイトライフも重要な要素である。そこで、夜の賑わいを創出し、街のブランド力の強化、商業の活性化を図る。

#### <アイデア>

- ・ 都心生活者や観光・アフターコンベンションにも魅力的な夜の賑わいの形成を図る
- ・ 関内・野毛などそれぞれ個性を持ったナイトライフのまちづくりの推進
- ・ パーストリートなどの店舗同士の連携による情報発信
- ・ 社交ダンス等をテーマにしたまちづくり



### [4] 建物低層部の賑わいの連続性創出

これまでの関内地区と同様に、関外地区でも建物の低層部には賑わい施設を誘導し、居住者の利便性を高め、魅力的な住環境を創出する。

#### <アイデア>

- ・ 賑わい施設（商業施設や生活利便施設等）を設けた都市型住宅の立地誘導
- ・ 街路に面した店舗等では、室内の様子がうかがえるような設えとし、賑わいの連続性を確保する
- ・ 駐車場や駐輪場などは連続性を阻害しないように、配置・デザインを工夫する（駐車場附置義務の隔地駐車場の運用検討等）
- ・ 景観に関するルールについての関外地区への指定などを検討



低層部の賑わい

歩道状空地

通り沿いの賑わい創出

## 4.5. 関内・関外地区ならではの居住スタイルを創出する

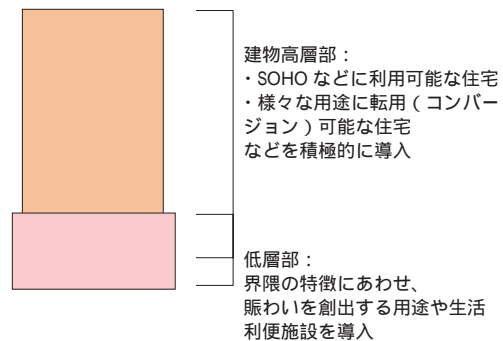
関内地区では、業務・商業のまちとして都心機能の誘導を積極的に図り、居住機能導入の際は、業務・商業機能との共存を図る。関外地区では、都心にふさわしい街並み・居住環境と都心居住を支える生活利便施設や保育園・学校等の公益サービス機能を整えることにより、都市活力の創出に寄与する都心住宅を誘導する。

### [1] 関内地区の業務・商業と共存する居住スタイルの確立

関内地区の都心機能と居住機能の共存を図る。

#### <アイデア>

- ・ 都心機能誘導制度（特別用途地区）等による適正な住宅立地の誘導及び効果の検証
- ・ 都心にふさわしい居住スタイルの推進
  - SOHO などの職住近接の居住スタイルの構築
  - 都心の魅力と利便性を享受する居住スタイルの構築
  - これらにふさわしい建築形態のあり方の検討
  - 生活利便施設等の拡充



業務・商業と共有する居住スタイルのイメージ

### [2] 関外地区の住宅・住環境の高質化

人口減少時代の到来に備え、関外地区では、緑豊かな大通り公園を活かした質の高い住環境を構築し、良質な住宅ストックの形成を図る。

#### <アイデア>

- ・ 共同住宅・マンション等の低層部へ、賑わい機能の導入を誘導
- ・ 緑豊かな大通り公園周辺をはじめ、高質でブランド力のある住宅地とするための景観づくり（景観制度等の適用の検討）



大通り公園沿いの良質な住環境の構築

### [3] 居住人口とインフラ・生活利便施設のバランスのとれた都心の形成

都心にふさわしいインフラや生活利便施設を活用・拡充し、関内・関外地区の居住スタイルを構築する。

#### <アイデア>

- ・ 都心居住の人口増加と学校・保育園等のインフラの供給量との整合性を図る
- ・ 都心生活を魅力的にする生活利便施設の利活用・拡充
  - 文化芸術、教育施設
  - 健康増進のためのスポーツ施設
  - 福祉・保健施設
  - 商業・サービス機能
- ・ 公共空間や空き店舗等を活用した魅力機能の導入

#### 【アイデア例】 都心生活を魅力的にする朝市



世界各国の朝市での生鮮食品等の販売の様子

### [4] 多様な人が共存できる生活環境の構築

都心居住を望む高齢者や多文化な外国人が増加しつつある現状を踏まえ、これらの方が安心・安全・快適に過ごせる環境を整え、関内・関外地区の特色を活かした生活環境を構築するとともに、高齢者による街の活性化を促す。

#### <アイデア>

- ・ 高齢者が暮らしやすいまちづくり（バリアフリー化、ケアハウス、有料老人ホーム、高齢者専用賃貸住宅など）
- ・ 多様な人が交流できる地域イベントの開催



## 4.6. 公共空間や歴史資産等の利活用により、 開港都市横浜ならではの都市の魅力を創る

歩行者空間の魅力向上や個性的で魅力ある都市景観の創出、歴史を活かしたまちづくりの推進など、地域や通りごとの理念等のもとに、公共空間等において、地域住民等が主体的に活動することで、個性や魅力となる資源・資産を発見、活用し、開港都市横浜を象徴する関内・関外地区ならではの都市の魅力を創る。

### [1] 公共的空間の魅力向上と街の賑わいの創出

公共的空間（道路・公園・河川、公開空地等）の活用により、各エリアや通りごとの個性と魅力をさらに高め、賑わいを創出するとともに、誰もが安全・安心・快適に過ごせる環境づくりに取り組む。

#### <アイデア>

- ・ 公共空間（大通り公園、日本大通り等）の活用による賑わいの創出
  - イベントやオープンカフェ等での利活用
  - マルシェの開催（農協・漁協・商店街などの共催）
- ・ 細街路等を活用した恒常的イベント等の実施
  - 定期開催することで集客を図る骨董市等の開催
- ・ 公開空地や店先空間等の有効活用
  - ランチショップやオープンカフェ、店舗の演出等
- ・ 公共空間（東急東横線跡地等）の活用による回遊性の向上
- ・ 河川や内水面、その周辺空間の有効活用
- ・ ユニバーサルデザインに配慮した歩行者空間の整備
  - 休憩できる場所の創出や通りごとの特徴付け等によるわかりやすい誘導
- ・ 歩行者空間の整備（ストリートファニチャ等）



店先空間の活用による賑わいの創出

## [2] 魅力ある都市景観の創出

各エリアや地区ごとの個性ある街づくりの取り組みを踏まえ、さらに魅力的で高質な都市景観を創出する。

### <アイデア>

- ・ 地域に応じた景観形成のルール化
- ・ 画一的でない特色ある景観を創出するため、協議による景観づくりの実施
- ・ 屋外広告物の誘導等による秩序ある広告景観の創出
- ・ 各地区ならではの景観資源の活用（牌楼、モニュメントなど）
- ・ 夜景の演出や、アート等による演出



元町通り

## [3] 歴史を生かした都市空間の形成

関内・関外地区の都市の成り立ちを尊重し、建造物等の歴史的資産の保全活用を進めるとともに、活動としての歴史、文化の再生や、地域を特徴付ける要素となる新たな資源を掘り起こす。さらに、これらの公開性を高め、より親しめる場を創出することで、地域の資産として活かす。また、周辺の街並みを誘導し、歴史的資産を中心とした空間形成を進めることで、地区の魅力と個性を地区外へ発信する。

### <アイデア>

- ・ 新たな歴史的資産を掘り起こす
  - これまで歴史的資産として認識されていなかった産業遺構や戦後建築等のうち、地区の特徴を形成しているものを資産として新たに位置づけ、保全活用を図る
- ・ 市民が歴史的資産に親しみ、価値を認識する機会を多く設ける
  - 歴史的建造物内への一般公開スペースの設置や商業用途等の積極的な導入
  - 周辺施設へのオープンカフェの誘致
- ・ 使い続けるために、歴史的建造物のリノベーション（機能更新を伴う改修）等の推進
- ・ 歴史的資産の周辺の街並みの誘導
  - 地域に応じたルールづくり（歴史的資産を引き立てる修景、デザイン調整）
- ・ 歴史性を尊重した公共的空間の整備
  - 歴史的資産周辺の公共的空間（道路、公園、公開空地等）について、歴史的背景を踏まえた整備を行うとともに、賑わい創出や市民活動の展開を誘導する空間を創出する



日本興亜馬車道ビルと県立歴史博物館

## 4.7. 文化・芸術・教育・スポーツ等の文化芸術創造活動を集積する

文化芸術創造活動を通して多様な人の集客を図るとともに、都心にふさわしい業務・商業機能の集積にも寄与する。

### [1] 創造的産業の振興

クリエイティブシティの取組によって、関内・関外地区に集積しつつあるクリエイター・デザイナー・アーティスト等の創造活動を産業と連携して展開することにより、新たなブランドイメージの発信、地域の活性化を図る。

#### <アイデア>

- ・産業としてのクリエイティブ・インダストリーの確立
  - デザインショップ、アンテナショップ、ギャラリー、ライブハウスなど
- ・クリエイター等が集まる創造的産業の拠点の設置

### [2] 開発・研究・教育・人材育成

いろいろな人が切磋琢磨したり、交流を通して新しいものを生み出したりして、活性化の原動力となる場を創る。新たなビジネス、雇用を育む上でも大切な機能となる。

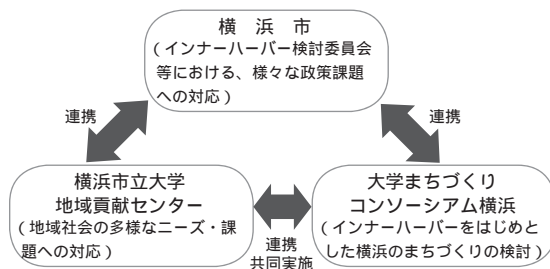
#### <アイデア>

- ・既存の大学講座の充実や、新たな大学等の教育研究機能の誘致
  - 公開講座などを開催し、地域に開かれた教育の場、生涯学習の場をつくる
  - 産学官の連携強化を図るための情報交換の場の設置（人材育成、起業支援など）
  - 地域と連携した研究・教育活動の実践
- ・地域資源（人材・環境）を活かしたNPO等による社会人教育等の市民大学の設立
  - 関内・関外地区内の創造拠点、空きスペースを活用しての授業実施
  - 関内地区等に集積しつつあるクリエイター等による授業
  - 地域人材の発掘及び育成
- ・クリエイター・デザイナー・アーティストの養成講座、起業養成

#### 【取組事例】

##### 大学まちづくりコンソーシアム横浜

5大学による連携組織として設立された「大学まちづくりコンソーシアム横浜」では、都心臨海部・インナーハーバーに関する研究結果を、「横浜市インナーハーバー検討委員会」へ提供することをはじめ、郊外部も含めたまちづくりの検討など、横浜全体の魅力向上に寄与する事業を実施している。



##### 北仲スクール

7大学連携による教育機関が北仲地区に開設され、文化・芸術、アーバンデザインに関する教育を行っている。

#### 【取組事例】

##### シブヤ大学

2006年に開設されたNPO法人が運営する大学で、地域密着型の授業を行っている。キャンパスは渋谷区全体であるとされ、様々な施設、企業と連携して授業が行われている。



シブヤ大学のコンセプト  
(出典: <http://www.shibuya-univ.net/about/organization.php>)

##### 丸の内朝大学

2006年に始まった大手町・丸の内・有楽町地区の朝生活提案イベント「朝 EXPO」が2009年から丸の内朝大学として開校している。地域活性を目的とした市民講座であり、この地区のまちづくりの団体などが企画運営をしている。

### [3] 文化・芸術・スポーツの拠点づくり

市民が文化・芸術・スポーツの活動をする場を整備し、多くの市民が集まる創造活動拠点の拡大を進める。

#### <アイデア>

- ・老朽化が進んでいる旧関東財務局、旧労働基準局について、文化芸術活動拠点や中区庁舎機能等として活用
- ・横浜市教育文化センター、横浜文化体育館、横浜国立大学横浜総合高等学校等、市所有の市民利用施設や学校について、再整備等による耐震化や機能強化を行なうことで、集客力を高め地区の活性化につながる拠点づくり
- ・ヨコハマ・クリエイティブシティ・センターの文化芸術やまちづくりの拠点としての充実
- ・まちなかの様々な活動拠点の整備と拡充
- ・北仲地区再開発事業におけるアジアデザインマネジメントセンターなどの文化施設等の整備
- ・都心に住む人や働く人の健康づくりのための、ジョギングコースやサイクリングコースの整備



ZAIM



ヨコハマ・クリエイティブシティ・センター



横浜文化体育館

## 4.8. 人と環境にやさしい便利な交通・移動環境を創る

人と環境にやさしく、都心を巡るのに便利な交通手段を充実させ、従業者・居住者の地区内移動や高齢者・障害のある方も含めた来街者の快適な回遊を促進する。

### [1] 魅力的でエコな交通手段の推進による 都心部の交通環境づくり

環境モデル都市としての先進的な取組をPRしながら、都心部の回遊性向上を図り、円滑な移動と環境にやさしい交通環境を整える。

#### <アイデア>

- ・ 都心回遊交通の拡充（ミニバス、ハイブリッドバス、電気バスなど）
- ・ カーシェアリングの推進
- ・ カーフリーデーの実施
- ・ 河川沿いの歩行者回遊性の強化や水上交通等の検討



横浜の観光地を巡る周遊バス（あかいくつバス）



カーシェアリングシステム

### [2] コミュニティサイクルなどの 自転車施策の推進

経済面、健康面、環境面の意識向上から、自転車利用者が増えているが、駐輪スペースの不足により路上駐輪が増えている。また、関内・関外地区内の移動の交通手段としても自転車利用の可能性が大きいため、自転車の利用環境を整備し、自転車利用者の快適性、歩行者の安全、環境などに配慮したまちづくりを推進する。

#### <アイデア>

- ・ 駐輪場の整備手法の検討
- ・ コミュニティサイクルの導入による短距離トリップの利便性向上（きめ細やかなサイクルポートを配置し、どのポートでも乗り捨て自由となる運用をする）
- ・ 自転車のマナー向上の周知徹底と放置自転車の取り締まり強化

#### コミュニティサイクルとは

コミュニティサイクルとは、いくつかのサイクルポート（駐輪場）の間で貸出・返却（乗り捨て利用）を行うシステムであり、短距離間移動や公共交通機関の乗り継ぎの利便性向上などが期待される。また、自転車の放置対策にも寄与し、全国各地で社会実験が行われている。



パリのコミュニティサイクル“ヴェリブ”

### [3]人にやさしい交通環境づくり

関内・関外地区での従業者・居住者の地区内移動や、高齢者・障害のある方も含めた来街者に対する観光・交通関連の整備を行い、移動の円滑化を図る。

#### <アイデア>

- ・ 都心部の回遊性や周辺地区との相互アクセスの向上のため、鉄道・バス等と周遊バス、レンタサイクルなどとの乗り換え空間の整備（例：元町・中華街駅におけるバスなどの交通結節点機能の充実に向けた検討）、分かりやすいサインの設置
- ・ 観光バス乗降場の適正配置・駐車場の整備
- ・ 都心部交通マップの配布などによる歩いて移動するために必要な情報提供
- ・ 公共交通の地区内料金制度等の導入
- ・ 関内駅をはじめとする地区内のバリアフリー化

## 4.9. 自然を活かし環境負荷の少ない都心を創る

豊かな緑や河川、港・内水面を活かし、地球環境に配慮した様々な環境施策を積極的に導入し、世界に誇ることのできる環境先進都心を創る。

### [1] 都心にふさわしい緑化の推進

都心における緑は、ヒートアイランド対策だけではなく、都市生活者の快適性や街のブランドにも寄与するため、公共空間だけではなく、民有地の緑化も重点的に推進する。特に、広場や大通りに面した民有地など、公共性の高い部分は重点的に緑化を推進する。

#### <アイデア>

- ・ 各種の緑化制度を活用した、民有地内の壁面・屋上・敷地等の緑化の推進
- ・ 公共空間の緑化の推進・拡充

#### 横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策） 緑化推進事業

施策	事業名
地域緑のまちづくり	地域緑化計画策定事業
	民有地地域緑化助成事業
	公共施設地域緑化事業
公共施設緑化と民有地緑化助成の拡充	民有地緑化助成事業
	公共施設緑化事業
	公共施設緑化管理事業
街路樹の維持管理	いきいき街路樹事業
民有地緑化の推進等	民有地緑化の誘導等
	建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減



屋上緑化の例

### [2] 河川や内水面空間の活用

大岡川・中村川やウォーターフロントにおける水辺空間の活用を図る。

#### <アイデア>

- ・ 魅力的な親水空間の創出
- ・ 内水面の活用
- ・ 大岡川・中村川等での護岸や河川沿いの緑化推進
- ・ 風の通り道に配慮した空間・緑の整備



内水面の船着場



魅力的な親水空間の創出が求められる北仲通地区と大岡川

### [3] 省エネ改修等や再生可能エネルギーの導入推進

ビルの設備等の省エネ改修、太陽光・太陽熱等の再生可能エネルギー導入の施策の仕組みにより、CO2 排出量の削減を目指す。

#### <アイデア>

- ・ 老朽ビル等のリニューアルと併せた省エネ改修の促進（設備改修・断熱性能向上）
- ・ ビルのリニューアルやマンションの新築に併せた太陽光・太陽熱利用の導入
- ・ 地域ぐるみの取組への検討（地域 ESCO 事業、メガソーラー、建物間のエネルギー融通など）

## [4] ヒートアイランド対策の推進

商業・業務機能が集積し人工排熱が多く、地表面の人工化も著しいため大気の高温化が生じている関内・関外地区で、これ以上の気温上昇を進行させないよう、都市部の気温上昇の緩和を目指す。

### <アイデア>

- ・ 地区内の道路に道路表面の温度を下げる効果がある遮熱性舗装や保水性舗装を積極的に導入する
- ・ 沿道での打ち水イベントを推奨し、打ち水の効果を周知し、各街区での取組を促す
- ・ 商店街、公開空地等でのドライミスト装置の設置
- ・ 屋上緑化や木陰を創るような街路樹の管理による表面温度上昇の緩和



保水性舗装（ベ이스ターズ通り）

## [5] 多様で豊かな生態系を育む

### 環境づくり

水と緑の豊かな都心として、港、公園・緑地、河川などを緑豊かな街路空間でつなぐことなどにより、都心の生態系に配慮したまちづくりを進める。

### <アイデア>

- ・ 水と緑の連続性の創出
- ・ 都心に住む生物調査と情報発信
- ・ 都心ミツパチと製品ブランド化



緑豊かな山下公園



## 4 10. 関内・関外地区の魅力を活かし、都心観光機能を強化する

街のプロモーション、インフォメーション施設・機能の充実等により、関内・関外地区の魅力を発信し、都心観光機能を強化する。

### [1] 関内・関外地区のプロモーション

関内・関外地区の魅力を多くの人に知ってもらえるような、プロモーション活動を行ない、ブランド力を強化する。

#### <アイデア>

- ・ エリアマネジメント活動の各地区連携によるプロモーション活動
- ・ 関内・関外地区での新規イベントの開催
- ・ メディアと連携したプロモーション戦略と情報発信
- ・ web、タウン誌、マップ、365日イベントカレンダーなどでの情報発信
- ・ 外国人向けガイドブックへの情報提供強化

### [2] 関内・関外地区の魅力を伝える

#### まち歩きツアーの充実

近年では、体験型ツアー、個人ツアー等のニーズが増大している。そこで、旅行会社と連携し、まち歩きツアーを充実させることで、市民や来街者に関内・関外地区の魅力を発見・再確認してもらおう。

#### <アイデア>

- ・ 地区内の各種イベントを連携させた、まち歩きツアーの開発
- ・ ディープな関内・関外地区の魅力スポットを案内する、まち歩きツアーの開発



### [ 3 ] まちのインフォメーション施設・機能の充実

関内・関外地区の情報を発信する拠点を設置し、地域の内外に関内・関外地区の魅力を発信する。

#### < アイデア >

- ・ 市民と来街者に向けた情報発信拠点の設立（ビジターセンターなど）
  - 地区内で行われるイベント等についての情報発信
  - まちづくりの計画や、まちの将来像の情報を発信
  - 市民活動団体の取組についての情報発信
  - 環境モデル都市のPR

### [ 4 ] 様々なスタイルの来街者受入れ施設の充実

観光客・コンベンション参加者など来街者の多様なニーズに対応した、様々なスタイルの受入れ施設の充実を図る。

#### < アイデア >

- ・ 多様な宿泊施設の再整備・拡充（シティホテル、ビジネスホテル、ホステル、旅館など）
- ・ 地区内のコンベンション施設（開港記念会館、情報文化センター、県民ホール等）についての利用促進
- ・ アフターコンベンションメニューの充実

## 4 11. 安全・安心なまちづくりを進める

安全・安心のまちづくりを進めるため、防犯対策や建築物の安全性の向上などに取り組むとともに、ルールを守る仕組みをつくる。

### [1] 防犯に向けた取組

地域における様々な人が連携・協力する活発なコミュニティの形成により地域防犯性を高める。また、緊急時にはお互いに助け合えるような、安心して生活できる環境づくりを目指す。

#### <アイデア>

- ・ 防犯を含む様々な地域の活動を持続的に進めるための支援
- ・ 治安の維持・向上に向けて窃盗や放火などの犯罪が起こりにくい空間整備の推進

### [2] 建築物の安全性の向上

比較的古い中小規模のビルが多い関内・関外地区においては、建築物による地震被害を未然に防ぐため、耐震化を促進する。

#### <アイデア>

- ・ 建築物の耐震性の向上を図るための普及啓発
- ・ 補助制度を活用した耐震改修の推進

### [3] ルールを守る仕組みづくり

安全・安心かつ快適で美しい街とするためには、みんながルールを共有し、しっかりと守っていくことが必要である。

異なる価値観や文化が共存する都心部であるからこそ、交流による相互理解とともにルールを守ることが一層大切であり、そのための仕組みづくりを進める。

#### <アイデア>

- ・ ルールを守るための地域と行政との一層の連携

## 4 12. 各地区の地域特性に合わせたエリアマネジメントを推進する

地域ごとの魅力資源や課題などに応じて、それぞれの地域が取り組む活動（エリアマネジメント等）を推進する。

### [1] 地区ごとのエリアマネジメント推進支援

関内・関外地区は、特徴の異なる多彩な地区から成り立っており、各地区の特徴を活かしたまちづくりの取組が必要である。

現在、関内・関外地区では、元町、伊勢佐木町、馬車道、中華街等の商店街や黄金町エリアマネジメントセンターの設立、関内エリアマネジメント研究会の活動など、一部で活動が始まっている。しかし、地区別に状況の違いもあり、また、地域主体の取組が行われていないエリアも多い。さらに、イベントなどのソフト事業だけではなく、施設の管理運営などまで踏み込んだエリアマネジメント活動は少ない。

そこで、関内・関外地区では、まず、既存のまちづくり組織やNPO、商店会などの組織の機能強化や、新たなエリアマネジメント組織の設立により、それぞれの地区ごとに、ハード・ソフトにわたったエリアマネジメントの取組を進めるための体制を創ることが重要である。また、地域の主体的な取組、自主的な進行管理を促すことにより、活動を継続させていく必要がある。さらに、活動を円滑に進めるための、拠点づくりとともに、活動を支えるための資金・人材確保が必要である。

#### <アイデア>

- ・ 既存のまちづくり組織やNPO等の支援継続
- ・ 活動が始まっていない地区や活動が活発ではない地区への支援
- ・ 活動の拠点づくりの検討
- ・ 活動を支える資金づくりの検討
- ・ 人材確保策の検討
- ・ エリアマネジメント活動に対する様々な支援策の構築

#### エリアマネジメントとは

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業者・地権者等による主体的な取組をエリアマネジメントという。

#### エリアマネジメントで取り組む内容例

- 社会活動（防犯・清掃など）
- 広報、イベント（街の魅力を発信する）
- コーディネート
- 調査、（まちづくり計画や商業調査）
- 街並み、景観づくり（街のルールづくりなど）
- 施設の管理・運営（公共施設の管理・活用、ビルのコンバージョン、テナントリーシングなど）



関内のエリアマネジメント推進に向けた公開研究会



エリアマネジメント組織による街並み整備の活動

## [2] 関内・関外地区全体の連携・調整・支援機能の構築

現在、関内・関外地区をトータルでとらえ、「各組織の連携・支援、関内・関外地区全体の情報発信・まちづくり調査」などを行う組織は存在していない。

地区ごとの課題解決をきっかけとした取組から関内・関外地区全体への波及を促すための、連携・調整・支援機能を構築する。

### <アイデア>

- ・関内・関外地区全体のエリアマネジメントの組織化（組織間の連携を目指したプラットフォーム）
- ・支援する行政も部局横断型体制の導入
- ・地区全体を評価し、情報発信する仕組みづくり（例：街角ウォッチャー制度）
- ・365日のイベント開催及び情報発信
- ・BID制度 導入の検討

BID制度：あらかじめ指定された区域内の不動産所有者が、一定の負担金を支払い、それをその区域の維持管理費や再生施策へと直接投入する制度のこと

### 関内・関外地区のエリアマネジメント体制のイメージ

